

経済学部 3年 宮原琉斗

留学先：建陽大学（韓国）

留学期間：2024年2月～2025年1月

建陽大学での長期留学を終えて

皆さん、こんにちは！！

2025年1月まで韓国の建陽大学へ長期留学に行っていた宮原琉斗です。

私は、1年生の頃に履修した韓国への海外ビジネス研修をきっかけに韓国語を習得したいと決心しました。元々、韓国料理やKPOP、長期留学することにも興味、関心があったため、迷うことなく留学を志願することができました。



留学は、異国の地での生活のため、不安がたくさんあると思いますが、1番不安だったことは、旅行などでも海外に行く経験が少なく、留学中の生活よりも資料等の作成も初めて知らないことばかりで留学の準備の方が不安が多かったことです。ですが、国際課の皆さんが、資料の提出スケジュールや今後の流れを教えてください、常に留学に行く学生に寄り添ってくださるので、安心して準備を進めることができました。

留学が初めての海外の経験になる人でも安心して、留学への一歩を踏み出すことができるので安心してください！



また、留学先にも日本語ができる事務の方や少人数ではありますが、日本人の留学生もいるのでお互い助け合いながら、安心して生活することができます。



授業についてですが、私は初級からのスタートだったのですが、全く読んだり、話したりできなかったのも、ついていけるか不安でした。実際に授業が始まってみるとみんなが積極的に発言している様子や先生方もただ教科書の内容をやるのではなく、クラスの雰囲気などによって、合う授業をしてくださり、興味をもって授業を聞いているとみるみるうちに成長していきました。

全員の先生に会ったことはありませんが、個性豊かな先生が多く、どの先生の授業を聞いても面白く、勉強になりました。

韓国にあるどの語学堂よりも先生方が個性豊かで面白く、学生一人一人に寄り添ってくれると思います。一緒に雪合戦したり、カラオケ大会もしたりしてくれます。



他国の留学生も日本に関心がある人が多かったり、とてもフレンドリーに話してくれる人が多く、いつの間にか多くの友達ができ、ご飯に行ったり、遊びに行ったりしていました。私は、自分から声をかけるタイプではなかったのですが、自分から話しかけられるようになり、ご飯に誘ったりすることができるようになりました。

韓国語以外にも自分になかった価値観や考え方を学べ、弱点の克服にもつながりました。一緒に料理をするとその国の料理を知ることのできるため、ここでしか経験することができないことばかりで楽しかったです。

TOPIK という資格試験もあり、高得点や 6 級を目標としている人もいますが、留学に来て毎日授業を受けて、友達ともたくさん会話するうちに自然と資格試験でも良い点数が取れるだけの実力をつけることができます。



論山は、田舎なのでソウルやプサンのような都会にあるような遊び場はないですが、隣の市に移動すれば、遊ぶことができます。自然が多いため、空気はかなり良く、冬には雪が降り、雪合戦や雪だるまを作ったりして楽しむことができます。

遊ぶ場所は少ないですが、その分素敵な先生方とフレンドリーでお人好みな学生がたくさんいるので、計り知れないほどの今後の人生を良くする経験ができると思います。

一年という長いようで短い長期留学で、たくさんのことを学ぶことができ、国際課の方や先生方、他国の留学生たちにとってもお世話になりました。貴重な経験の機会をくださりありがとうございました。

ぜひ興味のある皆さんも思い切って最初の一步を踏み出してみましょう！！

